

# 令和4年度 南阿蘇村の決算について

〈問い合わせ〉総務課 財務係 TEL0967 (67) 1111

令和4年度の一般会計と特別会計の決算が村議会9月定例会で提出されました。  
一般会計を中心に村の財政状況をお知らせします。

## 一般会計 歳入

146億6,369万円  
(前年度比 1.2%増)

歳入決算額は、146.6億円で前年度と比べて約1.7億円増加しました。

増加の主な要因は、歳出の公債費増に伴う地方交付税の増加や新型コロナウイルス感染症対策に係る国補助金の増などが挙げられます。

自主財源の中心となる村税は、新型コロナウイルスの影響による特例猶予解除などにより、令和4年度は12.0億円と令和3年度に比べ約9千万円の増収となりました。

## 歳出の状況

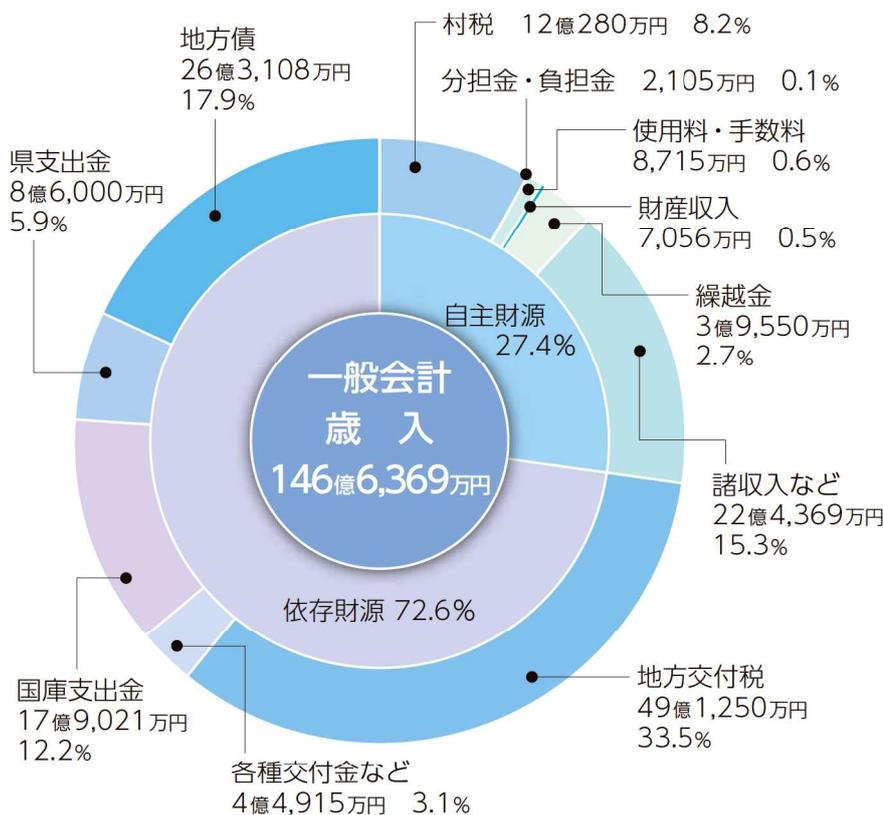
137億6,040万円  
(前年度比 0.1%増)

歳出総額は、137.6億円で前年度と比べ約0.1億円増加しました。

増加の主な要因は、白水小学校整備事業やあそ望の郷機能拡張事業、物価高騰対策に伴う各種支援対策事業の増などが挙げられます。

また、震災に伴う小規模住宅地区等改良事業や公共土木施設災害復旧事業については減少しており、地震からの復旧は順調に進んでいます。

この他、令和4年度の主な事業については次ページをご覧ください。



### 地方税の推移



### 地方交付税の推移



# 村の財政指標 (普通会計分)

## 経常収支比率

財政構造の弾力性を測るための比率で、人件費、扶助費、公債費などの経常的経費に、経常的な一般財源がどの程度使われているかを示す指標です。この数値が100%を超えると、経常的な一般財源だけでは経常的な事業を実施できない状態となっており、財政の硬直化が進んでいると判断されます。

令和4年度の経常収支比率は100%を下回る94.9%と、前年度に比べて1.7%減少した数値となりました。

経常収支比率が減少した要因として、地方税、普通交付税の増により、経常的な収入(分母)が大きくなり、経常的な支出(分子)の占める割合が減少したことが主な要因として挙げられます。

しかしながら今後、小規模住宅地区等改良事業や熊本地震災害関連事業などの起債償還による公債費の増加などにより、財政の硬直化がより一層深刻になると予想されます。

このため、歳入面では村税、施設使用料をはじめとする自主財源の確保や村有施設の売却・民営化を推進するとともに、歳出面では、義務的経費(人件費、補助金、負担金、扶助費など)のより一層の削減に努めることが喫緊の課題となっています。

## 実質公債費比率

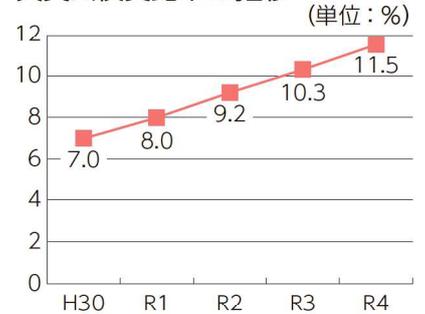
一般会計などで負担する借金の返済額などを指標化した比率です。令和3年度の比率と比較すると悪化した数値となりました。

過去の大型建設事業や熊本地震による災害関連事業に伴う起債償還が本格化したことで、公債費が増加したことなどが要因として挙げられます。

経常収支比率の推移 (単位: %)



実質公債費比率の推移 (単位: %)



## 積立金および地方債残高の推移 (普通会計分)

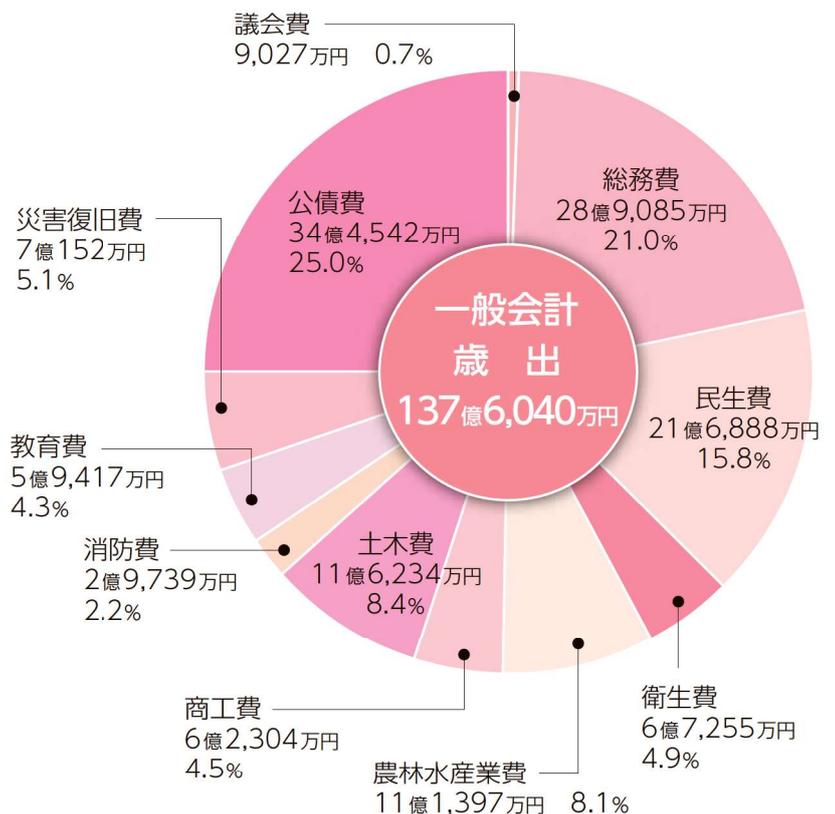


### 村の貯金と借金 (一般会計)

貯金	基金残高 (令和4年度末)	44億4,095万円
	村民一人あたり	43万8千円
借金	村債残高 (令和4年度末)	220億8,902万円
	村民一人あたり	217万8千円

\*ただし、村が発行した地方債に対しては、その種類によって国から元利償還金の一部を後年度に普通交付税として交付されます。

\*一人あたりに換算する人口は令和5年3月31日人口(10,143人)を基準にしています。



## 令和4年度に実施した主な事業

<b>総務費</b>		乙ヶ瀬地区中山間総合整備事業負担金	2,040万円
南阿蘇鉄道災害復旧事業貸付金	10億円	環境保全型農業直接支払交付金	1,734万円
ふるさと寄付金お礼品・ふるさと寄付金業務委託	4億1,055万円	<b>商工費</b>	
復興支援住宅建設工事	7,313万円	「あそ望の郷くぎの」機能拡張・改修事業	1億9,735万円
地籍調査業務委託(熊本地震再調査)	5,402万円	立野駅周辺整備事業	1億5,307万円
賃貸住宅新築整備促進助成金事業	3,900万円	観光施設改修工事	3,294万円
商品券換金業務委託(マイナンバーカード関連)	3,500万円	白水地区公関連施設指定管理料	2,980万円
地方バス運行費補助金	2,810万円	長陽地区公関連施設指定管理料	2,210万円
南阿蘇鉄道 JR直通乗入れ事業負担金	2,198万円	新型コロナ対策公営温泉経営安定化助成金	1,473万円
犀角山地表地震断層見学スペース保存工事	1,980万円	商工会助成金	1,150万円
<b>民生費</b>		営業時間短縮要請協力金に係る負担金	917万円
自立支援給付費(介護給付費等)	2億7,846万円	<b>土木費</b>	
療養給付費負担金	1億9,222万円	小規模住宅地区等改良事業	4億8,537万円
児童手当費	1億1,897万円	橋梁補修事業	1億3,874万円
障害児施設措置費	9,822万円	村道維持補修事業	5,792万円
価格高騰緊急支援給付金	6,720万円	公営住宅関連維持補修事業	5,371万円
老人保護措置費	5,805万円	村道宮園・北ノ原線改良事業	4,204万円
住民税非課税世帯臨時特別給付金	3,540万円	村道上二子石中線改良工事	3,543万円
子ども医療扶助	3,385万円	河川維持補修工事	2,471万円
社会福祉協議会運営費補助金	2,962万円	村道塩井の元・中家鶴線改良工事	2,008万円
子育て応援給付金	2,716万円	<b>消防費</b>	
重心医療	2,582万円	防災行政無線保守点検整備事業	1,222万円
<b>衛生費</b>		防火水槽設置事業	874万円
清掃施設運営費負担金	1億3,527万円	消防設備改修工事	681万円
新型コロナウイルスワクチン接種関連事業	1億2,138万円	ポンプ付積載車購入	545万円
簡易水道特別会計繰出金	8,329万円	防災行政無線戸別受信機購入	440万円
衛生処理費負担金	6,888万円	<b>教育費</b>	
生活排水処理事業特別会計繰出金	3,627万円	スクールバス運転業務委託	7,625万円
南部清掃費負担金	3,245万円	調理運搬業務委託	4,667万円
<b>農林水産業費</b>		特別支援員報酬	3,888万円
中山間地域直接支払交付金	1億8,676万円	白水小排水路改修工事	2,399万円
多面的機能支払事業負担金	9,901万円	白水小スクールバス車庫新築工事	2,276万円
農業資材等緊急対策事業	8,907万円	<b>災害復旧費</b>	
両伊西部地区基盤整備農業経営高度化促進事業	5,886万円	南阿蘇鉄道災害復旧事業補助金	2億2,444万円
森林整備センター造林委託	3,041万円	公共土木施設災害復旧事業	2億1,083万円
飼料高騰対策支援補助金	2,777万円	農業用施設災害復旧工事	4,018万円
経営発展等支援事業	2,658万円	消防詰所災害復旧事業	3,647万円
農業次世代人材投資資金事業(旧青年就農給付)	2,498万円	新畑橋災害復旧工事負担金	2,077万円
農業土木補助金	2,212万円		

# 特別会計および公営企業会計

特別会計とは、特定の事業をおこなう場合に特定の収入をもって支出にあて、一般会計とは別に収支経理をおこなうことです。南阿蘇村には、6つの特別会計と1つの公営企業会計があります。

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	18億6,377万円	18億4,032万円
簡易水道特別会計	3億7,893万円	3億6,645万円
農業集落排水特別会計	5,881万円	5,720万円
生活排水処理事業特別会計	7,929万円	7,836万円
介護保険特別会計	17億5,287万円	16億5,411万円
後期高齢者医療特別会計	2億3,301万円	2億2,052万円
上水道事業会計(事業収益)	3,860万円	3,826万円

## 令和4年度の財政健全化比率・資金不足比率をお知らせします

「地方公共団体の財政健全化に関する法律」が制定され、健全化判断比率として「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」「資金不足比率」を算定し、公表することになりました。令和4年度の各比率は、「早期健全化基準」と比較すると基準を下回っておりますが、令和3年度の財政状況と比較すると実質公債費比率は悪化していることが分かります。

①実質赤字比率	一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す比率です。
②連結実質赤字比率	すべての会計を合算し、全体の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す比率です。
③実質公債費比率	一般会計などで負担する借金の返済額などを指標化した比率です。この数値が25%を超えると村単独の事業に地方債を発行することができなくなります。
④将来負担比率	一般会計などの借金の返済額など現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す比率です。
⑤資金不足比率	公営企業ごとの資金不足額の比率で、経営状況の悪化の度合いを示す指標ともいえます。

項目 年度	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率	⑤資金不足比率
令和4年度	— (14.36)	— (19.36)	11.5 (25.0)	40.1 (350.0)	— (20.00)
令和3年度 (参考)	— (14.36)	— (19.36)	10.3 (25.0)	41.3 (350.0)	— (20.00)

\* ( )内は早期健全化基準です。①、②、⑤は黒字のため“—”を表示しています。

〈問い合わせ〉 総務課 財務係 TEL0967 (67) 1111